

研究指導の概要

■ 地球科学学位プログラム

【課程：博士前期課程】

学年	学期 モジュール	研究内容及び指導方法等	
1 年 次	春	A	指導教員・所属研究室の決定を行い、指導教員の下でのディスカッション等を通し、研究テーマを決定する。研究倫理、実験・野外実験に関する講習会に参加し、研究を行う上で必要な知識を身につける。
		B	研究指導に関する専門基礎科目（地球環境科学領域：地球環境科学特別研究 Ia、地球進化科学領域：地球進化科学特別研究 Ia）を履修し、研究を進める。専門応用科目の履修により、専門的な知識を深める。
		C	
	秋	A	研究に関する専門基礎科目（地球環境科学領域：地球環境科学特別研究 Ib、地球進化科学領域：地球進化科学特別研究 Ib）を履修することにより、研究を進める。様々な分野の教員と学生が参加するセミナーで研究発表することにより、研究目的について深く考える機会を作る。専門応用科目を履修することにより、専門的な知識を深める。1年次末にアドバイザー・コミッティによる達成度評価を受ける。
		B	
		C	
2 年 次	春	A	研究に関する専門基礎科目（地球環境科学領域：地球環境科学特別研究 IIa、地球進化科学領域：地球進化科学特別研究 IIa）を履修することにより、研究を進める。2年次の10月の中間発表に向けて、研究内容の理解と研究を進める。
		B	
		C	
	秋	A	修士論文の中間発表を行い、様々な分野の教員や学生と議論をすることにより、自身の研究やその結果について深く理解する。研究に関する専門基礎科目（地球環境科学領域：地球環境科学特別研究 IIb、地球進化科学領域：地球進化科学特別研究 IIb）を履修し、修士論文の研究を完成させる。修士論文の最終発表と審査会で、学位論文の審査を受ける。また、指導教員またはアドバイザー・コミッティによる達成度評価を受ける。
		B	
		C	